

閉上地区まちづくり協議会 第3回臨時総会（第一部） 議事録

日 時	平成 27 年 8 月 1 日（土） 10:00～11:30
場 所	名取市文化会館 3階小ホール
出席者	出席会員数：26世帯 委任状提出会員数：118世帯 世話役7名：（代表）針生勉、（副代表）阿部ひで、（副代表）今野義正、宇佐美久夫、格井直光、今野慎介、（事務局長）南部比呂志 （事務局）コンサルタント7名
オブザーバー	仙台高専 坂口先生、学生4名、市職員4名、神戸まちづくり研究所1名
報道機関	NPO法人エフエムなとり、株式会社東日本放送、河北新報社、公立大学法人宮城大学、仙台シンフォニエッタ、日刊建設工業新聞社、有限会社居住環境研究所
協議事項	議案1 閉上地区まちづくり提案書 第四次提案
資 料	資料-0 次第 資料-1 閉上地区まちづくり提案書<第四次提案> 資料-2 名取市復興事業計画位置図 資料-3 公園緑地計画づくりの方針案

○ 議事の経過概要及び議決事項

1. 開会 【進行：世話役 宇佐美久夫氏】

2. あいさつ 【代表世話役 針生勉氏】

3. 議長選出

- ・協議事項を進めるにあたり、代表世話役が総会に参加した会員から議長として南部比呂志氏を指名した。（規約第9条2項）

4. 協議事項 【議長：世話役 南部比呂志氏】

議長 議案に入る前に、本日の出席者数の報告をお願いする。

司会 現在、集計中のため、後ほど報告させて頂く。

議長 協議事項の審議に入る。

議案1 閉上地区まちづくり提案書 第四次提案

議長 議案の説明をお願いしたい。

針生 （資料-1 閉上地区まちづくり提案書<第四次提案>及び 会場スクリーンを用いて説明）

- ・代表世話役の針生勉氏が、閉上地区まちづくり提案書第四次提案について説明した。

議長 ここで、本日の総会出席会員数について、世話役副代表の阿部ひで氏より報告をしていただく。

阿部 出席会員数と委任状数を合わせ144である。なお、本日出席は26、委任状118となっている。

議長 ご質問、ご意見のある方、お願いする。

出席者 1 これまで、感覚的に伝わる部分が多かったが、具現的に移行するのはいつごろをみて

いるのか。

針生 街並みについては市が地区計画として最終的にまとめることになる。その前段の考え方の提案なのでふわふわした内容となる。しかし、まち協として明確なものを出しすぎると市が作りづらい面もあるのではないかと考えている。以前の閑上では高さ制限はなかったが、今回制限をする提案となる。皆さん、自由な権利を持っていたが新しい閑上になんでも自由につくると、バラバラな街並みになると危惧している。基本的な考え方、ルール、最低限のところだけを取りまとめたものを提案して、市が明確な文面、数字としてとりまとめる。閑上地区内の5つの地区が一気にできるのではなく、まず第1期戸建災害公営住宅が来年春にできるので、今年秋から年末に地区計画をまとめるのではと思っている。

出席者 1 高さ、樹木を主観的に規制するわけに行かない。どういう手続きか。

針生 制限は市の地区計画の中で具体的に謳われることになる。

出席者 2 避難経路について教えてほしい。それぞれの避難経路はどこにどれくらいあるのか。

針生 閑上では基本的には小中一貫校が避難場所になる。そこに逃げるための動線を赤い矢印で示している。しかし、今回の津波のような場合、「もっと西に逃げろ」となるが、時間的に間に合わない場合は、指定避難所の小中一貫校に避難することを前提にすると、赤色の導線になる。中央緑道については、車は通れないし、県道10号と閑上港線は平面交差になる。閑上港北線は県道10号の下を潜る立体交差となる。車で逃げる場合、いくつかの立体交差を抜けて四郎丸まで抜ける避難ルートとなる。今回の震災時では、五叉路の交差点で大渋滞が生じたため車で逃げられなかった。平面交差以外に立体交差を通り、車で避難できるルートを設けている。

出席者 2 前は津波が来るまで1時間程度の余裕があったが、すぐに逃げたいときにどうするか。土手沿いの道路等は、まっすぐ行くとどこに行くのか。

針生 東四郎丸のバス回転場につながる。土手沿いの道路はあんどん松の下の道路なので、つながっている場所は同じ。

出席者 2 その道路は広げるのか。車で逃げる場合に、今の道路では狭いだろう。要するにすぐに逃げたい場合はどうするのか。

針生 集合災害公営住宅が6階建てで、その屋上が一時避難場所になる。また公民館もそうなる。

出席者 2 公民館は何階建てか。

針生 公民館の高さは正式に聞いていない。

議長 他に質問等がないようなので、採決を行う。同意頂ける方、挙手をお願いします。

会場 挙手多数

議長 多数の方の挙手を頂いたので議案1について承認を頂いた。

議長 以上で、本日の議案を終了した。ご協力ありがとうございました。

5. 閉会

司会 閉会のあいさつを副代表世話役をお願いします。

今野義正 以上で臨時総会を終了する。ようやく具体的な形で区画整理が動き出したが、実際はまだまだこれからだ。街並みは抽象的だがこれから詰めていく。一人一人の生活再建はこれからであり、正念場を迎える5年目である。一部の人間では進まないし、好きなこ

とを言っても進まない。みんなの声を集約して進めていきたいと考えている。一緒に進めていけるよう頑張っていきたい。よろしくお願いします。

【第二部 意見交換会】

（第3回臨時総会（第一部）閉会后、神戸まちづくり研究所の辻氏より、公園部会の設置のお知らせと、意見交換会を行った。）

司会 以上で本日は終了である。世話役会でもお茶目的でも結構なので、参加してもらいたい。ありがとうございました。以上で、本日は終了する。

以上